



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

# 鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

令和2年10月20日(火) 第2927回 例会 (本年度第11回)

11月 10日(火)	通常例会・理事会
11月 14日(土)	第2グループ I.M.& 5 クラブ合同例会
11月 17日(火)	振替休会
11月 24日(火)	祝祭日休会



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

## 会長挨拶

会長/佐藤 詩郎

本日、鶴岡4クラブの名誉会員である鶴岡市長皆川治様よりスピーチをいただきます。よろしくお願いたします。

先回、ニューブランズウィック友好協会会長の佐藤公力様からスピーチを頂き、鶴岡の25歳~27歳の若い世代が中心となってプロジェクトを推進したお話を聞いて勇気づけられました。「You Tube ワンハート鶴岡」で検索してみておられない方はぜひご覧ください。鶴岡ロータリークラブとニューブランズウィックロータリークラブの姉妹友好が途絶えたのは鶴岡ロータリークラブ50周年の案内の返事がなくなったときからと聞いています。再度復活できればうれしいな、と思います。

## 幹事報告

幹事/越智 茂昭

### ○ガバナー事務所

2020年 End Polio Now リソースのご紹介

### ○ガバナーエレクト事務所

地区委員会委員選出についてお願い

社会奉仕小委員長 菅原成規君

### ○訃報

元会員 加藤 賢さん

### ○鶴岡ローターアクトクラブ

第二例会のお知らせ

日時: 10/21(水)

場所: 東京第一ホテル鶴岡 19:00~

ゲスト: アランマーレ山形事務局小幡氏

### ○G補佐 佐藤孝子氏

会長幹事会の御案内

日時: 10/29(木) 開会 12:00~

場所: 東京第一ホテル鶴岡 (モナミ)

登録料 ¥1,000

## 創造と伝統の街 鶴岡市の展望

鶴岡市長 皆川 治氏



平成の大合併から15年が経ちました。昨年策定した第二次総合計画では、7つの未来創造プロジェクトを設定し、「若者・子育て世代応援プロジェクト」等に取り組んでいます。宝島社の「住みたい田舎ランキング」では、鶴岡市が子育て世代部門で全国10位という評価をいただいています。新総合計画の着実な推進に際しては、①新型コロナウイルスへの対応、②合併特例後の行財政運営に留意が必要です。

若い世代に選ばれる街にするために、産業を振興し、働く場所を確保する必要があります。

## 出席報告

会員数	25名
出席	21名
出席率	87.50%
前回回確定出席率	95.84%

RI会長 ホルガー・クナーク ■地区ガバナー 齋藤 榮助

■会長/佐藤詩郎 ■副会長/西川富美子 ■幹事/越智茂昭 ■会長エレクト/榎本久静子  
■会報委員会/小林健郎・真島吉也・本間 厚

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

電子に強みのある本市の製造業の出荷額は約 3500 億円。5 年前と比較すれば 1000 億円以上の増となっています。例えば、近年、大山工業団地の分譲も進み残り 9ha という状況です。コロナの影響を踏まえる必要がありますが、工業用地の拡張に向け検討中です。

農業の産出額は約 330 億円。これも 5 年前と比較で約 60 億円増えています。今年 4 月に鶴岡市立農業経営者育成学校 (SEADS) を開校しました。林業、水産業の振興と共に、食文化創造都市の基盤を強化していきます。

鶴岡サイエンスパークの経済波及効果は年間 31 億円、雇用も 560 名まで拡大しています。レンタルラボ 62 室は満室で、20 室の拡張に向け今年度は実施設計に取り組んでいます。また、国立がん研究センター東病院と荘内病院の医療連携も進めています。

建設業の関係では、本市の投資的経費は年間約 160 億円になっています。ごみ焼却施設、最終処分場の整備は大事業です。4 月に開園した南部保育園には病児保育機能を持たせました。栄・京田での下水道整備では、設計・施工一括発注方式を採用し、コストと工期を削減する工夫をしています。屋内多目的運動施設整備や、朝暘 5 小、朝日庁舎の整備など、今後も着実に事業を進めて行きます。

働く場を作る産業振興とともに、地域の特色を生かした活性化も重視しています。そのために設けた仕組みが地域まちづくり未来基金であり、6 つの地域の個性を活かした取り組みが進められています。免許返納者は平成 30 年度に支援策を導入し、それまでの倍の約 700 人に増えています。バスの定期購入の補助や温海での乗合タクシーの運行など、地域の移手段の確保を進めています。

本年 7 月に鶴岡市は内閣府から SDG s 未来都市に選ばれました。その未来都市を担う人材育成は重要な課題です。令和 6 年度には県立の中高一貫校が鶴岡に開校し、子供たちの新たな選択肢となりま



す。若者の地元回帰を更に促す奨学金制度の検討も進めています。

来年は延期となった東京オリンピック、パラリンピックのホストタウンの役割とともに、松ヶ丘開墾 150 年、出羽三山丑年御縁年、あつみ温泉開湯 1200 年、東北 DC などが予定されています。令和 4 年の酒井家庄内入部 400 年に向け、各種イベントとも連携し、城下の街づくりを進めてまいります。



## 😊 スマイル

- 越智 茂昭君 市長ありがとうございました。  
武田 啓之君 皆川市長丁寧な御説明ありがとうございました。ホストタウン事業では、今後とも宜しくお願い致します。
- 佐藤 詩郎君 市長ありがとうございました。  
西川富美子君 皆川市長、本日は貴重なお話をありがとうございました。また、市として観光に向けてのご支援ありがとうございます。コロナ禍での対応も早く、心より感謝申し上げます。
- 佐藤 孝子君 皆川市長卓話ありがとうございました。加藤賢さんの御冥福をお祈り致します。  
富樫 松夫君 皆川市長スピーチ有難うございました。10月27日 I M 第 3 回実行委員会を開催致しますので宜しくお願い致します。
- 菅原 成規君 皆川市長、貴重なお話ありがとうございました。  
高山 裕司君 黒豚例会宜しく申し上げます。

## 台湾事情と台湾のコロナ対策

鹿児島大学共通教育センター  
非常勤講師 米田 智美 様  
(台湾出身)

台湾はかつて、海賊、感染症、阿片などが蔓延し、作物も育たない荒地で、清朝は「化外の地」として見捨てたのでした。日本が統治するようになってから、インフラ整備がなされ、感染症も減っていきました。台湾人は今でも感謝の念を忘れず、日本の災害時に多額の義援金と人的支援をしたことから伺われます。日本と台湾は深い絆で結ばれています。

台湾の新型コロナウイルスへの迅速で的確な対応は国際社会から高く評価されています。台湾が新型コロナウイルスを抑え込むことができた要因には 3 つのポイントがあると考えられます；(1) S A R S からの教訓

(2) 政府の初動

(3) 台湾に根付く民主主義と社会の共感力。WHO に加盟できないという現実の中で、「守護台湾」が浸透して官民協働で台湾を守ったのだと思います。

(鹿児島西ロータリークラブ第 2796 回例会  
会報より 2020 年 10 月 21 日)